Indoor Environment, Vol.27, No.1, p.77, 2024

**2023年室内環境学会学術大会 大会長奨励賞**
**大会技術賞 受賞の言葉**

# C-15　住環境における1人当たりの換気量と建物関連症状に関する横断研究

岩山遼太郎[1,3]，鈴木規道[2]，嶋谷圭一[2]，高口倖暉[2]，津村佳余[2]，中山誠健[2]，森千里[2]

1)積水ハウス(株)，2)千葉大学予防医学センター，3)千葉大学大学院医学薬学府

この度，2023年室内環境学会学術大会で発表いたしました“住環境における1人当たりの換気量と建物関連症状に関する横断研究”にて大会長奨励賞を賜り，誠に光栄に存じます。

2003年，建築基準法により，建物関連症状（Building-Related Symptoms，以下：BRS）の対策として24時間換気設備の設置が義務化され，住宅では換気回数で換気量が規定されています。従来，オフィス環境では，1人当たりの換気量とBRSの関連が報告されてきました。特にCOVID-19の蔓延以降，在室人数や$CO_2$濃度に基づいて換気を管理することへの注目が高まっています。そこで本研究では，住環境における1人当たりの換気量に着目し，BRSとの関連を見出しました。しかし換気設備には，HEPAフィルターや全熱交換器が搭載されているものなど他にも仕様の違いがあります。また，今回ご報告した内容は冬期調査に基づくものですが，夏期の高温多湿の環境下では異なる傾向があるかもしれません。そのため，今後も継続した調査と解析を進めることで，より良い室内環境の形成に寄与できる技術の開発，またその普及に貢献していきたいと存じます。

受賞を励みに，引き続き研究活動に従事していく所存です。末筆ではございますが，本研究をご評価頂いた大会関連の先生方に心より感謝申し上げます。

## 著者データとプロフィール

**岩山遼太郎**
（いわやまりょうたろう）
積水ハウス株式会社
総合住宅研究所
千葉大学大学院医学薬学府
博士後期課程3年

**鈴木規道**
（すずきのりみち）
千葉大学
予防医学センター
准教授
博士（工学）

**嶋谷圭一**
（しまたにけいいち）
千葉大学
予防医学センター
特任助教
博士（医学）

**高口倖暉**
（たかぐちこうき）
千葉大学
予防医学センター
特任研究員
博士（理学）

**津村佳余**
（つむらかよ）
千葉大学
予防医学センター
特任研究員
博士（医学）

**中山誠健**
（なかやまよしたけ）
千葉大学
予防医学センター
特任准教授
博士（工学）

**森千里**
（もりちさと）
千葉大学大学院医学研究院
環境生命医学　教授
千葉大学予防医学センター
センター長
博士（医学）